



平成 27 年 4 月 1 日

各 位

会 社 名 北越紀州製紙株式会社  
代表者名 代表取締役社長 CEO 岸本 哲夫  
(コード番号 : 3865 東証 1 部)  
問合せ先 総務部広報担当部長 柳澤 誠  
電 話 03-3245-4500

### 販売子会社の経営統合の検討中止に関するお知らせ

北越紀州製紙株式会社（以下「当社」という。）と三菱製紙株式会社（以下「三菱製紙」という。）は、平成 26 年 8 月 25 日付プレスリリース「販売子会社の経営統合（合併）に向けた基本合意書の締結について」において、平成 27 年 4 月 1 日を目処に、三菱製紙の子会社である三菱製紙販売株式会社（東京都中央区、社長：中瀬一夫）と当社の子会社である北越紀州販売株式会社（東京都千代田区、社長：関本修司）の経営統合（以下「本経営統合」という。）を実現すべく、検討を開始することをお知らせしておりましたが、このほど、三菱製紙から基本合意書の解除通知があり、残念ながら本経営統合の検討を中止せざるを得ない状況になりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 本経営統合の検討中止に至った経緯・理由

両社は、今後の環境変化に柔軟に対応し、持続的な成長戦略を実現するため、平成 26 年 8 月 25 日に基本合意書を締結し、平成 27 年 4 月 1 日を目処に本経営統合を実現すべく、専門家の知見も得ながら統合準備及び検討を行ってまいりました。

しかし、平成 26 年 12 月、三菱製紙は、本経営統合に関する協議を一時的に中断することを一方的に通知してきました。当社は、三菱製紙に対し、本経営統合に関する協議を速やかに再開するよう再三要請いたしましたが、4ヶ月間にわたり協議が再開されることはありませんでした。加えて、当社は、合併予定期日の変更等の提案も重ねて行いました。それにもかかわらず、三菱製紙は、当社に対し合理的な説明もないまま、一方的に平成 27 年 4 月 1 日開催の三菱製紙取締役会で、基本合意書を解除することを決定いたしました。

三菱製紙が基本合意書を解除し本経営統合の検討を中止したことにより、両社の取引先をはじめとする関係者の皆さまには、多大なご迷惑をおかけすることになりましたが、当社は今後の対応を含め、お客様第一主義を基本として、さらなる企業価値の向上に向けて邁進する所存でありますので、引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

##### 2. 本経営統合の検討中止による業績への影響の見通し

当社の連結業績への影響は軽微であります。

以 上